

【仕様書別紙(樹種別):掘取における注意事項】

樹種名	枝折	根巻
サツキ	○	×
ツツジ 類	○	×
シャクナゲ	○	○
ジンチョウゲ	○	△
アベリア	○	△
ドウダンツツジ	○	○
ユキヤナギ	○	△
コデマリ	○	△
レンギョウ	○	△
ヤマブキ	○	△
キンシバイ	○	△
シモツケ	○	△
ガクアジサイ	○	○
ブルーベリー	○	△
トキワマンサク	○	△
セイヨウカナメモチ	○	△
イヌツゲ	○	○
キンモクセイ	○	○
ギンモクセイ(スイトオリーブ)	○	○
ヒイラギモクセイ	○	○
サザンカ	○	○
コニファー 類	○	○
ウメ	○	○
リンゴ(アルプス乙女)	○	○
ハナモモ	○	○
ハナカイドウ	○	○
ライラック	○	○
ユスラウメ	○	○
マテバシイ	○	○
シラカシ	○	○
ハナミズキ	○	○
ヤマモミジ	○	○
ナツツバキ	○	○
ヒメシャラ	○	○
ケヤキ	○	○
ヤマボウシ	○	○
サクラ	○	○
クロマツ	○	○▲
エノキ	○	○▲
タブノキ	○	○▲
フィリサカキ	○	○
オウゴンモチノキ	○	○
カラタネオガタマ	○	○
シルバープリペット	○	○
サニーフォスター	○	○
オリーブ	○	▲
フィリクチナシ	○	▲

- ：要
 ×：不要
 △：地中不織布ポット
 ▲：地上ポット(掘取なし運搬のみ)

- (1) 掘取の際、根の剪定が過度にならないこと。
- (2) 掘取の際、根を日光や風にさらさず、すぐに鉢づけ、根巻を行うこと。
- (3) 根切りをチェーンソーで行う場合は、チェーンオイルが付着した部分の土及び根は除去もしくは切り返しておくこと。
- (4) 掘取の際のスコップは、4方向以上から水平方向に対し直角にいれ、苗木が傷まないよう十分な根鉢の大きさを確保すること。

【根元の幹の直径、幹回りと根鉢の大きさ (cm)】

幹回り	根鉢径
9.5以下	20
12.6	26
15.7	32
18.9	38
22.0	44
25.2	51

※根鉢の深さは、径と同じ程度とすること。

- (5) 根巻は、わら又は紙材等を使用し(腐らないものは不可)、縄3回掛けとし、根元における幹回りの2倍以上(但し、最低でも20cm以上)の鉢付けを行うこと。
- (6) 運搬時に、鉢が崩れないように十分根巻を行うこと(鉢の底にも、わら又は紙材等を付けること)。
- (7) 剪定は、掘取運搬時の傷みの軽減や供給先の希望に合わせた樹高にするため、移動時期や樹種により徒長枝や過繁茂を調整するもので、指示により剪定を実施すること。
- (8) 摘葉は、主に落葉樹を落葉前に移動する場合に実施し、移動時期や樹種により、掘取運搬時の傷みを軽減するため実施する作業で、指示により葉を摘むこと。
- (9) 地中ポット(不織布ポット等)栽培の樹種の掘取時の処理については、指示による。原則上根や貫通根の除去のみの処理、鉢を除去し根巻処理を行う場合は指示する。